

# より良い可視化のための チェックリスト

本書で解説している内容に沿って、可視化する際の検討事項をチェックリストにしました。

チェックリスト	コメント	関連項目
<input type="checkbox"/> <b>目的は何か？</b>	表現伝達型か、データ探索型か	2章－1
<input type="checkbox"/> <b>相手は誰か？</b>	相手の知識や関心にあわせる 相手によって用語や情報、見せ方を変える	2章－2
<input type="checkbox"/> <b>場面はどこか？</b>	見られる時間や距離を意識する 相手の解釈を補える状況かを考慮	2章－3
<b>重要</b> <input checked="" type="checkbox"/> <b>届けたいメッセージは明確か？</b>	必要な情報を選び、不要な情報を削る メッセージに応じた見せ方を検討する	3章
<input type="checkbox"/> <b>メッセージに応じた 適切な図表か？</b>	グラフの引き出しを増やす 各グラフの短所と長所を把握しておく	3章 5章－1 7章
<input type="checkbox"/> <b>誤認を促していないか？</b>	3Dグラフは基本的にNG 円形のグラフには気を付ける グラフの始点には気を付ける	1章－1 5章－1 6章－1
<input type="checkbox"/> <b>data-ink ratioは高く、 clutterは除去されているか？</b>	データに関するものは残し、それ以外を削ぎ落とす	1章－2
<input type="checkbox"/> <b>配色（カラースケール）は 適切か？</b>	データタイプに合った配色を選ぶ レインボーカラーは使用しない グレーを上手く使う 色覚多様性へ配慮する	5章－2
<input type="checkbox"/> <b>表の要素は適切に 表現されているか？</b>	タイトル、ヘッダの表記にこだわる 情報に合った文字揃え、フォントにする 色を活用する	4章－1
<input type="checkbox"/> <b>図の要素は適切に 表現されているか？</b>	タイトル、軸まわりの表記にこだわる 情報に合った縦横比、軸スケール、フォントにする 凡例の配置を工夫する	4章－2
<input type="checkbox"/> <b>不確実性は描かれているか？</b>	誤差も表現する	6章－2
<input type="checkbox"/> <b>透明性はあるか？</b>	データの分布もなるべく表現 (小サンプル→要約統計量+データの分布)	6章－3
<input type="checkbox"/> <b>差別を助長していないか？</b>	配色に配慮 情報の抽象度を調節する	6章－4
<input type="checkbox"/> <b>論文の要件を満たしているか？</b>	雑誌の執筆要項を確認する (画質の設定、グラフの種類、表の様式、 フォント、など)	—
<input type="checkbox"/> <b>上手く出力されるか？</b>	出力して何度も確認する 出力先の環境（フォント、サイズ、色、など）	—